

フリガナ				生年 月日 学年	年 月 日 歳 (2021年2月27日時点) 小学・中学・高校 大学・大学院
氏名					
住所	〒			応募 部門	☐ ジュニア部門 ☐ プロフェッショナル部門
学校名		共演者 情報	【一次審査】 伴奏者氏名を記入してください。	【二次審査】 ☐ 公式伴奏者 ☐ 出演者手配	出演者手配の場合は氏名を記入ください。
ご連絡先 メールアドレス	最も連絡のつきやすいアドレスをご記入ください。(携帯可) @			電話 番号	番号は必ず1つはご記入ください。 自宅 携帯
保護者 情報	名 前			電話 番号	自宅 携帯 ☐ 同上
	メール アドレス	ご本人と別にお持ちの場合はご記入ください。(携帯可) @			
音楽歴	楽器を習い始めた年齢、師事した先生、コンクール参加歴、楽器や音楽に対する想い、将来の夢、このオーディションに応募した理由など、自由にご記入ください。 紙面が足りない場合は、別紙を添付して提出ください。				
動画 アドレス	動画をアップロードしたYouTubeのリンクアドレスを記入してください。			収録日	収録場所

《弦楽器》

弦楽器参加者の課題曲はジュニア・プロフェッショナル両部門共通です。
下記の□に1曲チェックをしてください。チェロのみ自由曲になります。
下の欄に曲目を記載ください。(作品番号が存在する作品は番号まで記載してください)
●使用する楽譜の版は自由です。 ●繰り返しはすべて省いて演奏してください。
●ピアノの前奏は省略してください。 ●曲中にカデンツァがある場合は含めて演奏してください。

ヴァイオリン

下記の曲からいずれか1曲を選択すること。
☐ J.S. バッハ：ヴァイオリン協奏曲第1番イ短調より第1楽章
モーツァルト：下記のヴァイオリン協奏曲からいずれか1曲
☐ 第3番ト長調より第1楽章 ☐ 第4番ニ長調より第1楽章
☐ 第5番イ長調より第1楽章

ヴィオラ

下記の曲からいずれか1曲を選択すること。
☐ ホフマイスター：ヴィオラ 協奏曲ニ長調より第1楽章
☐ シュターミッツ：ヴィオラ 協奏曲ニ長調より第1楽章
☐ J.C. バッハ＝カサドシュ：ヴィオラ協奏曲ハ短調より第1楽章

チェロ

任意の協奏曲またはソナタの第1楽章または終楽章を選択すること。
選択した自由曲(チェロのみ)
作曲者：
曲名・楽章：

《ピアノ》

ピアノ参加者は部門により課題曲が異なります。
下記課題曲一覧の①②から各1曲、計2曲演奏していただきます。
選択曲目は下記の課題曲欄にご記入ください。

《ジュニア部門》(中学生以上のみ募集)

① J.S. バッハ：平均律クラヴィーア曲集より任意のフーガ1曲
② モーツァルトまたはベートーヴェンのピアノ・ソナタより任意の第1楽章
(ベートーヴェンの場合は第14、19、20、25番を除く)

《プロフェッショナル部門》

① J.S. バッハ：平均律クラヴィーア曲集より任意のフーガ1曲
② ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第12～32番の中から任意の第1楽章
(第14、19、20、25番を除く)

課題曲

① J.S. バッハ：平均律クラヴィーア曲集
第 巻 第 番 よりフーガ

課題曲

② ピアノ・ソナタ 第 番より 第1楽章

★一次・二次審査とも①→②の順に演奏してください。

ご記入いただいた個人情報 は当館指定管理事業体で適切に保管管理いたします。
目的以外には使用いたしません。

フィリアホール

(横浜市青葉区民文化センター) Tel. 045-985-8555

〒227-8555 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-1-1 青葉台東急スクエア South-1本館5階 フィリアホール「室内楽アカデミア2020応募」係

FAX 045-985-8560 E-mail junichi-akutagawa@tokyu-com.co.jp (担当:芥川)

弦楽器・ピアノを学ぶ若い才能と、一流の演奏家が室内楽で共演するプロジェクト

PHILIA HALL
CHAMBER MUSIC
ACADEMIA

フィリアホール
室内楽アカデミア

2020年度(第3期生)募集
参加要項

主催：フィリアホール(横浜市青葉区民文化センター)

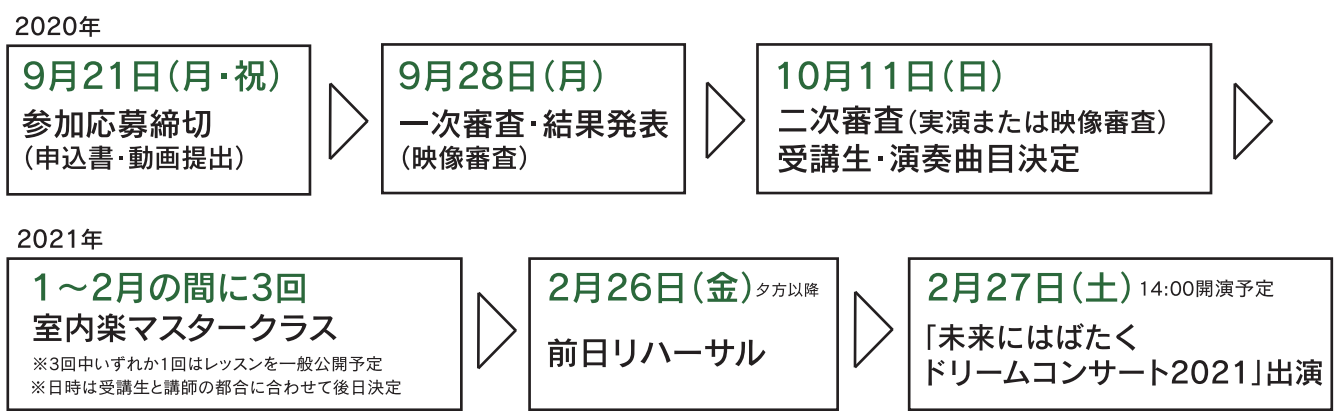
1 部門・参加条件

部門は年齢・学年別に分かれています。審査結果により、選抜人数は前後することがあります。参加は1名につきどちらかの部門1回のみとし、年齢が上がって再度の受講は原則不可です。

ジュニア部門	プロフェッショナル部門
対 象：小学3年生～中学3年生までの 弦楽器・ピアノを真剣に学ぶ学生	対 象：高校1年生～25歳までの 弦楽器・ピアノを真剣に学ぶ方
募集人数：計3～4名前後	募集人数：計3～4名前後
募集楽器：ヴァイオリンまたはピアノ：2～4名前後 チェロ：1～2名前後 ※ピアノは中学生のみ募集	募集楽器：ヴァイオリンまたはピアノ：2名前後 ヴィオラまたはチェロ：2名前後

2 開催スケジュール

ジュニア／プロフェッショナル両部門とも共通です。
また新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記スケジュールは予告なく変更となることがあります。



3 応募資格

- ・上記各部門で、参加条件をすべて満たしている方
- ・上記のマスタークラス3回＋前日リハーサル＋コンサートにすべて参加できる方

5 講師陣

講師は両部門とも共通です。予告なく変更になる場合がございますのでご了承ください。



海野幹雄
Mikio Unno
(チェロ／アーティストック・ディレクター)

バロック、古典、ロマン派から現代音楽までと非常に広いレパートリーを持ち、ソロ、アンサンブル、全国のオーケストラへ首席奏者として客演、小学校等へのアウトリーチ活動、編曲や指揮も行うなど幅広いジャンルで高い評価を得るマルチなチェリスト。桐朋学園ティプロマコース修了。2009年より毎月横浜市イギリス館で開催しているサロンコンサート「Salon de violoncello」は90回を超え好評を得ている。(財)地域創造主催事業「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティスト。ピアノリオ海(Meer)、室内オーケストラARCUS(アルクス)、作曲家・新垣隆とのデュオ「ORIGO」等多くのアンサンブル団体に所属。NPO法人「ハマのJACK」理事。アルバムに「海野幹雄playsシューマン」がある。
<http://mikio-unno.com/>



川田知子 Tomoko Kawada
(ヴァイオリン)
東京芸術大学を首席で卒業。1991年第5回シュボア国際コンクール優勝、ソリストとして国内外で活躍。2003年第33回エクソンモービル音楽賞、洋楽部門奨励賞受賞。宮崎国際音楽祭に毎年参加し、ピンカス・ズカーマンと室内楽で共演。洗足学園音楽大学講師。
<http://www.tomoko-kawada.com/>



須田祥子 Sachiko Suda
(ヴィオラ)
桐朋学園大学を首席で卒業。第23回ヴィトリオ・グイ国際コンクール他多数のコンクールで第1位優勝。「報道ステーション」「題名のない音楽会」「ららクラシック」等テレビ番組出演多数。現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席奏者、洗足学園音楽大学非常勤講師、ヴィオラ演奏集団「SDA48」を主宰。



直江智沙子 Chisako Naoe
(ヴァイオリン)
桐朋学園大学卒業。小澤征爾音楽塾、宮崎国際音楽祭、水戸室内管弦楽団、サイトウキネンフェスティバル松本などに参加。徳永二男に師事、またロームミュージックファンデーションの奨学金を得てベルリンに留学しシュテファン・ビカールに師事。現在 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 第2ヴァイオリン首席奏者。



海野春絵 Harue Unno
(ピアノ)
桐朋学園大学卒業後、同大学研究科にて研鑽を積む。第22回ビティナ・ピアノコンペティション特級の部グランプリ。日本フィルハーモニー交響楽団、東京ニューシティ管弦楽団と共演。現在、トリオ海(Meer)、NPO法人「ハマのJACK」メンバー、桐朋学園大学弦楽器科囃託演奏員。

4 受講料

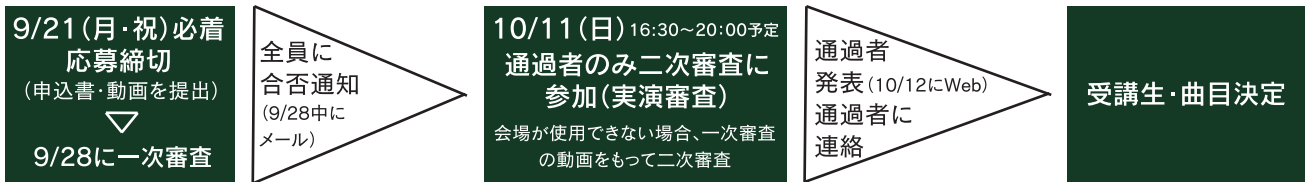
30,000円(税込)
＋2/27公演のチケット5枚(5,000円相当)の販売をお願いします。

※レッスン3回＋前日リハーサル＋本番の講師指導料・共演費を含みます。
オーディション受験料は含みません。
※販売分と別途、2/27公演の関係者ご招待チケットを2枚お渡しします。
※原則一度支払われた受講料は返金いたしません。新型コロナウイルスの影響で予定通りの開催が難しくなった場合は、状況に応じて対応を検討します。

6 受講生選抜オーディションのご案内

ジュニア／プロフェッショナル
両部門とも共通

2020年度の受講生選抜は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、映像(動画)審査を導入します。一次審査で映像審査を行い、通過者のみ、二次審査(実演審査)を受験できます。ただし、社会情勢の変化等により実演審査が開催できない場合は一次審査で提出した映像をもって二次審査を行い、受講生を決定します。審査の流れと詳細は下記およびフィリアホールWebサイト(www.philiahall.com)内の案内をご覧ください。



オーディション受験料

横浜市内に在住、市内の学校に在学、または青葉区内の講師に指導を受けている方	無料
上記以外の方	3,000円

※二次審査を行う10/11当日にお支払いください。二次審査が映像審査になった場合は、支払方法を別途ご案内いたします。
※一次審査＋二次審査合わせての受験料です(別々にはかかりません)。二次審査が実演でなく映像審査になった場合も金額は変わりません。割引・ご返金はいたしませんので、何卒ご了承ください。
※合格後に納付の受講料には含まれておりません。

動画提出について

オーディション課題曲の演奏動画をYouTubeに限定公開し、申込書にアップロードした動画のアドレスを記載してください。
※物理メディア(DVD、USBメモリ等)では受付いたしません。

動画の収録・アップロード方法、詳細な規定等は、下記のホールWebサイト内の「動画収録規約」をご確認ください。
<http://www.philiahall.com/html/series/201011.html>
(トップページ→「主催・共催公演」→一覧内から「フィリアホール室内楽アカデミア2020」のページ内ご案内)

応募受付期間 2020年8月1日(土)～9月21日(月・祝) 必着

応募方法

裏面の応募用紙に記入、またはWebサイトから応募用紙をダウンロードして記入の上、フィリアホールあてに郵送・FAXで送付または窓口までご提出ください。記入済みの申込書データ(ExcelまたはPDF形式)を、メール添付等にて、申込書最下部に記載のメールアドレスへ送付する形でのお申込も受け付けます。

審査日時 両審査とも、審査員は講師全員が担当します。

一次審査(映像審査)・・・	2020年9月28日(月) 中	に、参加者全員に可否をメールにて通知します。
二次審査(実演審査)・・・	2020年10月11日(日) 16:30～20:00時頃を予定	
会場：フィリアホール リハーサル室	神奈川県横浜市青葉区青葉台2-1-1 青葉台東急スクエアSouth-1本館5階 東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分	

- 新型コロナウイルスの影響で二次審査会場が使用できない場合は、一次審査で提出された動画で二次審査を行い、実演審査は行いません。詳細は一次審査の結果発表時に、通過者にお知らせいたします。
- ジュニア部門の審査は16:30～19:30前後まで、プロフェッショナル部門の審査は以降の時間で開催予定です。開催時間は申込状況により変更する場合があります。
- 二次審査の参加時間等の詳細は、一次審査の結果通知後、通過者へのみメールおよび郵送にてご案内いたします。
- 二次審査の結果発表は、10月12日(月) 11:00にフィリアホールWebサイト上で発表し、通過者には追ってご連絡いたします。

7 オーディション課題曲／その他注意事項

課題曲は一次・二次審査とも共通です。課題曲一覧は裏面の申込書をご覧ください。

《弦楽器参加者》 指定の課題曲1曲
・ジュニア・プロフェッショナル両部門とも課題曲は共通です。 ・課題曲一覧の中から1曲を選び、暗譜で演奏してください。使用楽譜の版は自由です。 ・カデンツァが含まれる曲はカデンツァも含んで演奏してください。曲中の繰り返し、ピアノの前奏は省略して演奏してください。 一次審査の伴奏者は出演者による手配・同伴を原則とし、伴奏者に要する一切の費用は参加者負担とします。二次審査の実演審査の伴奏者は、出演者による手配(一次審査と別の伴奏者も可)か、公式伴奏者(海野春絵氏：有料)を選べます。 公式伴奏者を利用する場合、事前合わせ(30分)および二次審査当日に伴奏を行います。事前合わせは10/8(木)・9(金)・10(土)いずれかの日時に指定します。 公式伴奏制度利用料：8,000円(税込・事前合わせ日にホールにお支払いください)
《ピアノ参加者》 指定の課題曲2曲
・ジュニア部門とプロフェッショナル部門で課題曲が異なります。 ・ジュニア部門は中学生のみ募集となります。 ・課題曲一覧の中から、各1曲ずつ・計2曲選び、それぞれ暗譜で演奏してください。

- 《全参加者共通》
- ・一次・二次審査ともに、曲の冒頭から演奏してください。二次審査で実演審査を行う場合、制限時間を指定し、当日も演奏箇所を指定する場合があります。詳しくは後日送付の審査案内にて一次審査通過者に案内します。
 - ・審査結果、経緯に関するお問合せには一切お答えいたしかねますので、何卒ご了承ください。
 - ・受講生のプロフィールおよび写真は、企画告知のため、チラシ・ポスターや地域広報誌、Webサイト等に掲載予定ですので予めご了承ください。
 - ・当企画の目的以外に使用することはございません。
 - ・お送りいただいた申込書・映像資料は返却いたしませんのでご了承ください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、この要項に記載の内容は予告なく変更となる可能性があります。重大な変更が生じた場合はフィリアホールWebサイトに掲載し、申込者へは電話およびEメールにてご連絡いたしますので、お申込の際、最も連絡のつきやすい連絡先を必ずご記載ください。